


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 西岡建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。  
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
																																		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		会社の経営理念を社員に説明を行い共有をしている。												8	9											17					
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		朝礼時に法令遵守を社員に呼びかけている。																								16					
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		入札等において、公正な競争を妨害することの無いよう、また不正に関与しないよう普段から意識付けを行っている。																10								16					
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		地域の守り手としての建設業であることを常に意識するよう各部門の長を中心に全社員にいきわたるよう体制の整備を行っている。																								16					
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		営業機密等の情報はむやみに外部に発信しないように規定をもうけている。												8.2	9																
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報の取り扱いについては、責任者を決めて適切な取り扱いを行っている。																								16					
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		工事前に工事箇所周辺の近隣住民へ挨拶回りを行い、工事への理解と協力をお願いしている。																							16	17					
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5											8		10		12	13	14	15	16	17				
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																					9		11			13.1		16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		既に事業承継する人材を確保している。																8	9									17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2												8			12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		あらゆる雇用条件において、差別しない体制・運営を徹底している。																		4.3	5.1					8.5		10.2			16.1
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働災害0(ゼロ)を目標に掲げ、労働安全衛生の徹底を図っている。 ・朝礼の際、現場の工程に合わせた注意事項を徹底し 労災事故の発生抑止を行っている。															3								8.8						16.2
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態を問わず、従業員に対して公正な待遇を行っている。																			5.5				8.5		10.2			16.7	
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		定時退社の促進を進め、時間外労働の縮減や、週休2日に向けた体制作りを進めている。																				3			8.5		10.3				
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		職務に必要な研修や講習の機会を付与している。																			4	5.5			8	9					
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		年一回の健康診断の経費補助を実施している。																		3					8						17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・従業員の能力や適性に応じた職務の配分や責任事項を定めている。 ・女性や高齢者も、持てる技術や経験を活かして業務に従事できる社内の雰囲気づくりを行っている。																			4.4	5.1			8.5		10.2			16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●																				3				8	9.1		11	12			
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																								8	9.1		11	12			
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																					3	4			8	9			12		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 西岡建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物の分別管理については、町のマニュアルに従った適切な管理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		車両系に関して、各車両の毎月の燃料の使用量を把握し無駄な燃料を消費しないようにアイドリングストップの徹底に努めている。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・営業用の車両にハイブリッド車を導入し、CO2削減に取り組んでいる。 ・事務所は適切な温度管理を行い温室効果ガスの排出抑制に努めている。 ・【予定】2023年9月までに簡易計算シートを活用し自社の温室効果ガス排出量の把握をする。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		工事現場の施工において 汚泥、オイルなどで河川・土壌が汚染しないように施工方法や対策などを十分に検討し措置を行っている。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化及びコピー用紙の裏紙の使用を促進している。 ・再生クラッシュパルプなどの再生材の使用を推奨している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		現場で発生する汚水や汚泥は適切な処置をして排出を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		物品の購入に当たっては、リサイクル可能な商品を購入するように心掛けている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		事務所・倉庫の外灯は太陽光を利用したものを設置している。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

